

県内新興住宅地におけるアカマツ材の販売網形成活動

南部アカマツ振興センターの販売活動の一環で、北上地域のビルダーを対象としたPR、意見交換、住宅の施工状況の見学が7月に行われました。

販売する製材品を標準的な寸法の梁材、内装板材に絞り込み、製材品が一覧できるパンフレット、各仕様の価格と納期が記載された価格表、製材品のサンプルを用いてPR、意見交換を行いました。

結果、梁材に関しては、乾燥の程度、金具接合対応、価格の面で一定の評価を受け、内装板材については、高価であるとの評価を受ける一方で、無節無垢フローリングは魅力的であるとの評価を受けました。また、カタログ、価格表について、優先されるのは「使いたいと思わせる商品名」、「性能」、「価格」との指摘を受けました。

住宅の施工現場では、横架材にはアカマツ(久慈産)、カラマツ、化粧柱にはクリ、床材にはスギが施工されておりました。

梁材に軽微な青変が見られましたが、施主からは気にしていないとの回答を得ました。



写真1 会議状況



写真2 施工状況



写真3 アカマツ昇り梁